

平成 27 年度 総合研究院 分子連関相乗系 研究部門成果報告会プログラム

日時：3月16日（水）13:00～18:00

場所：神楽坂キャンパス2号館211教室（予定）（口頭）、
2号館2階222教室（予定）（ポスター）

13:00 開会の辞（田所部門長）

13:05 部門メンバーによる発表1 ショートトーク（各4分、質疑応答なし）
（順番は変更の可能性あり）

宮村 一夫（理学部第一部化学科）
色素分子が示す冷結晶化とサーモクロミズム

塚田 学（理工学部工業化学科）
ニトロゲナーゼの活性部位モデルを目指した鉄-モリブデン二核錯体の合成

秋津 貴城（理学部第二部化学科）
含 Br⁻、OH⁻、Ph⁻基キラルシッフ塩基 Ni(II)、Cu(II)、Zn(II) 錯体とアゾベンゼン複合系の分子間相互作用

菅谷 知明（早稲田大学先進理工学部化学 生命化学科）
二重発光性イリジウム(III)錯体の合成とその発光特性を利用したホウ酸との反応性評価

青木 伸（薬学部生命創薬科学科）
疎水性超分子ホスファターゼによるリン酸加水分解

今堀 龍志（工学部工業化学科）
自己集積型 salen 錯体による効率的化学変換：適用範囲と反応機構

齋藤 慎一 (理学部第一部化学科)

ユニークなインターロック化合物の合成とその動的挙動

河合 英敏 (理学部第一部化学科)

超分子分子足場としてのヒドリンドセン骨格の利用：ロタキサン、分子ギア、分子レセプター

鳥越 秀峰 (理学部第一部応用化学科)

複数の DNA 断片が集合して形成する 4 本鎖 DNA 構造とヘミンの複合体のペルオキシダーゼ活性による標的遺伝子検出

紙野 圭 (独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE))

水中接着タンパク質の機能解読とタンパク質材料創製

芳賀 正明 (中央大学工学部 応用化学科)

Layer-by-layer 法により構築された積層分子膜の電子機能

佐竹 彰治 (理学部第二部化学科)

機能性シリカゲルクロマトグラフィーにおけるポルフィリン環状三量体の特異的な分離における適用範囲

根岸 雄一 (理学部第一部応用化学科)

高速液体クロマトグラフィーを駆使したチオラート保護金属クラスターの配位子交換反応メカニズムの解明

田所 誠 (理学部第一部化学科)

プロトン電子連動現象を示す分子性多孔質結晶

榎本 真哉 (理学部第一部化学科)

歪みのある π 電子系カチオン挿入による鉄混合原子価錯体の磁気挙動

黒田 玲子 (総合研究院)

固体状態における単結晶-結晶変換

遠藤 一央 (総合研究院)

DFT (CAM-B3LYP) 計算による包接水和物及び Zn 錯体の電子状態

亀淵 萌 (理学部第一部化学科 田所研)

発光色の制御が可能な pH 応答性透明フィルムの開発 (仮題)

14 : 20 休憩 10 分

14 : 30 招待講演 芥川 智行 (東北大学 多元物質科学研究所)
分子集合体中のプロトンダイナミクスを利用した機能材料の創製

15 : 00 招待講演 高見澤 聡 (横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科)
有機超弾性研究の紹介

15 : 30 休憩 15 分 (コーヒーブレイク)

15 : 40 招待講演 鈴木 孝紀 (北海道大学大学院理学研究科)
ビス(10-メチルアクリジニウム)型色素の化学: 多重出力型エレクトロクロミズムから世界記録を持つ特異な構造まで

16 : 10 ポスター会場へ移動

16 : 20 部門メンバーによる発表2 ポスター発表会 &コーヒーブレイク・共同研究打合せ

17 : 50 閉会の辞 (ポスター会場片付)

18 : 00 ミキサー (8号館地下予定)